

法人（事業所）理念	子どもたち一人ひとりに寄り添い、正しい支援、療育の提供を行う。		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者主体の個別支援計画書を基に、良質なサービスの提供を行う。 ・支援の質の向上及び維持の為に人材育成。 ・ご家族との連携を図り利用者の成長を共に見守る。 		
営業時間	月～金 9時00分～18時00分まで 土・祝日 9時00分～16時00分まで	送迎実施の有無	あり なし

支援内容

本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・心身の健康状態の把握：バイタルチェック及び全身状態の把握を行い、異常の早期発見・対応を行います。 ・意思表示が困難な利用者に対する障がいの特性や発達の過程・特性を考慮し、きめ細やかな観察・対応を行います。 ・外出後、トイレ後、食事前等手洗いを習慣化し、健康の維持を目指します。 ・自立支援と日常生活の充実の為に活動（挨拶・基本的日常動作の習得と向上を目指す）
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢と運動・動作の補助的手段を活用した支援：音楽に合わせて身体を動かす遊びや、ダンス、ラジオ体操、楽器を使用したリズム体操 ・様々なツールを活用し、五感を使ったレクリエーションを通して支援します。 ・利用者一人一人の障害等の種類や状態等を把握して楽しく参加できる遊びを提供します。
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・四季折々にちなんだ行事やイベントを通して雰囲気を感じ、理解する支援を行っていきます。 ・利用者の興味のあるものを探り、より自発的に体験し、達成感を味わえるような取り組みを行い、遊びの中でも学習することを探していきます。 ・当日の日付・曜日・天気・利用者・送迎・スケジュール等を視覚で分かるよう掲示し、概念の習得を図ります。 ・タイマーを用いて、活動の切り替えを聴覚にて促します。
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な挨拶や会話など、円滑なコミュニケーションを行う事ができるよう支援します。 ・個々に合った言葉、身振り手振り、マカトンなど非言語コミュニケーションを用いて相互理解を図ります。 ・社会的には不適切とされる行動も子供にとって何らかの問題に対処している行動と捉え、丁寧に観察しつつ、社会的にも適切な言動を考え工夫し、支援します。
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・スキンシップ遊び等を通して、アタッチメントの形成を図り、情緒が安定することで安心して過ごせるよう支援していきます。 ・「挨拶」「ルール」「マナー」「礼儀」「感謝」「謝罪」など社会生活で活躍するスキルを身に付け、集団で発生する様々な人間関係において相手も自分も大切にしたい行動を選択できるように、一緒に考えます。

家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所での支援をご家族と共有することでより良い支援に繋がっていきけるよう心がけています。 ・ご家族の困りごと等相談しやすい環境を作る為に、日頃から積極的にコミュニケーションを取るよう心がけています。 ・SNSを利用して利用者の様子を共有しています。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・主に高校卒業後の進路について、学校・相談支援事業所との連携を行いながら、利用者のライフステージの変化に合わせた支援を行います。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事やイベントへ積極的に参加をします。 ・近隣住人や地域の方々へ施設や子供たちの存在の周知と理解を働きかけます。 	職員の質の向上	職員会議（月1回）、勉強会（随時） 行事企画立案・実施
主な行事等	地域の行事に参加（お祭り・イベント・防災訓練等）、エスパルスサッカー教室、ヘアカットボランティアによるヘアカット		

特記事項	身体拘束については、マニュアルに沿って行うこととします。
------	------------------------------